

CHIBA 赤十字
NOW

2021
Vol. 56



【特集】

前向きに生きる力をカタチにする

前向きに生きる力をカタチにする

事故や病気のために腕や足を切断したり、その機能が麻痺した人たちの生活を支える義肢や装具。その製作に日本赤十字社の施設として全国で唯一携わっているのが、千葉県支部義肢製作所です。来年で創立70周年を迎える義肢製作所は、県内の手足に障がいを持つ方にとって、無くてはならない存在になっています。



義肢製作所って？

義肢製作所では、障がいのある利用者に対し、義肢・装具の相談から提案、損傷部位の型取り、製品の製作・フィッティング、納品後のアフターケアなど、義肢・装具に関わる全般をサポートしています。

義肢とは

失われた**部位**を補助するものです。大別すると義足・義手に分かれます。また、切断した部位によって細かく名称が分かれます。



装具とは

失われた**機能**を補助するものです。例えば足首が動かず歩きにくいなどの問題を軽減させる目的で使います。疾患部位や症状によりさまざまな装具があります。



義足はどのように作られるの？

1 患部の形状を採寸し型をとる



ギプス包帯を使って型をとります

2 型に石膏を流し込んでモデルを作る



3 型取りしたモデルを手作業で細かく調整する



4 調整したモデルをもとにソケット(切断部位を挿入する場所)を作る



200度に熱したプラスチックがやわらかいうちにモデルにかがせて形状を作ります!

5 ソケットと部品を組み合わせる



6 仮合せをし、確認・調整を行う



ソケットや組み立て角度などが適しているかどうか確認します

7 確定したソケットの形状・角度をもとに、製品を組み上げる



8 完成!



引渡し後も不具合があれば何度でもメンテナンスします

一つの義肢の製作には1~2か月かかります。一度製作したら一生使用するというのではなく、私たちが毎日履いている靴と同様に、サイズや環境の変化、破損等に応じて、一生のうちに何度も作り変えていきます。

身体だけでなく生活にもフィットさせる

義肢製作所では、国家資格を有する3名の義肢装具士が、障がいのある方が自立し、安心して暮らせることを願いながら、日々製作に取り組んでいます。製作に際し、その方の切断部や全身の状態、お仕事の状況、性別、生活スタイル、活動度などを考慮し、その方に最適な義肢・装具の製作を心がけています。



亀田義肢装具士、小池製作係長、烏野義肢装具士

当製作所では、年間約600件の義肢・装具を取り扱っていますが、製品のうち9割は更生用です。

更生用の義肢・装具とは、手足の切断であったり、脳梗塞等による麻痺の後遺症であったりと、治療が終わった後も障がいが続く方に対して製作されるもの。更生用は、治療用と違い、治るまでの間つけているものではなく、生活の中で使い続けていくものですので、身体にフィットさせるのはもちろんのこと、生活にフィットさせることも大切になってきます。

生活にフィットするとはどういうことでしょうか？

例えば、農作業で泥だらけになる利用者に電子デバイスが入った義足を製作しても、すぐに壊れてしまいます。ちょっとした散歩を楽しみたい利用者に、多機能な義足を製作しても重たく

て散歩がおっくうになるかもしれません。逆にいろいろな動作を求める利用者に、軽いことが売りの単純機能の義足を製作したら、活動範囲を狭めてしまいかねません。

更生用の義肢・装具を製作していると、さまざまなニーズに出会います。

使用するパーツ、素材、また完成時の形状を考え、それぞれのメリット・デメリットを上手に組み合わせなければ、生活の中で使える義肢・装具は製作できません。

私たちは、これからも利用者それぞれのニーズにお応えできるよう、さまざまな工夫をしながら製品製作に取り組んでまいります。

赤十字ならではの訪問サービス

手足に障がいを持つ利用者が、製作所まで来るのは簡単ではありません。そこで力を入れている活動が、利用者宅の訪問です。自宅や施設などへ出向き修理・調整などを行います。利用者からは「家から製作所まで距離があるので、いつも電話一本で来てもらえて助かっています」との声をいただいております。昨年度の訪問回数は250回(延べ901人)にも上ります。



ご利用者の声



利用者
野老 宏美さん

私の趣味は、バレーボール。中学生から始め、社会人になってからも地元のクラブチームに所属し練習に励む毎日を過ごしていました。ところが、20歳で交通事故に遭い片足を切断しました。氣力を失い、「運動なんてもう一生できない」とバレーボールも諦めました。そんな時、チームの仲間から励まされ「またみんなと一緒にバレーボールをやりたい」という目標が生まれました。それが原動力となって、再び前を向くことができました。そして、義足の製作をしてくれた義肢装具士さんの手厚いサポートもあり、退院して6か月後にはコートに復帰することができました。義足をつけてバレーボールができた時の嬉しさは、今でも忘れません。義肢装具士さんには、復帰後もバレーボールがしやすいように義足を調整してもらったり、新たにバレーボール専用の義足を作ってもらったり…前向きに生きる力を支えていただきました。とても感謝しています。



義足をつけてバレーボールを楽しむ野老さん

義肢・装具の製作や修理をご希望の方、また見学をご希望の方はこちら

日本赤十字社千葉県支部 義肢製作所

☎ 043-241-7535(義肢製作所直通) ✉ gishi@chiba.jrc.or.jp

FIRST AIDキャンペーン 親子で学ぶ！救急法

イオンモール幕張新都心にて「救急法短期講習会」を開催しました。ファミリーを対象に、心肺蘇生（胸骨圧迫や人工呼吸）の方法やAEDの使い方を体験してもらいました。

講習中は、小さなお子さんはお父さんやお母さんにフォローしてもらいながら、親子で楽しそうに参加する姿が見られ、参加者からは「親子で参加できて、とてもよかった。体験をしているとしないとは大きな差があると思った」「ずっと興味があり、いい機会になった」などの声がありました。

今回の講習会では、参加前の手指消毒や検温はもちろん、健康チェック表の記入をお願いし、家族ごとに分かれて実施するなど、万全の感染対策で開催しました。



ご好評につき、追加開催決定!!

SDGs に取り組むイオンモールと人間のいのちと健康を守る赤十字は、もしもの時の応急手当の知識や技術を学び、地域・家庭における人命救助率の向上を図るため、今後も継続して救急法イベントを開催します!

12月18日(土)

inイオンモール幕張新都心
イオンホール

1月22日(土)

inイオンモール幕張新都心
ファミリーコート

詳細情報は、当支部ホームページをご覧ください

※今後、国内における新型コロナウイルスの感染状況等によっては中止となる場合があります。



コロナ禍での大地震に備え… 九都県市合同防災訓練に参加

千葉市蘇我スポーツ公園にて開催された「第42回九都県市合同防災訓練」に当支部職員、成田赤十字病院の救護班が参加しました。

今回の訓練は、千葉県千葉市を震源とするマグニチュード7.3の直下地震が起き、この地震により市内全域で家屋の倒壊や火災、ライフライン機能の麻痺などが発生した想定のもと、県や市のほか消防や自衛隊、警察など約50機関が参集し、実践的な訓練を実施しました。

赤十字は、被災状況の情報収集から始まり、応急救護所の設置、負傷者のトリアージおよび応急処置、救急車による医療機関への搬送調整など、他機関と連携をとり救護体制の強化を図りました。

赤十字でつなぐ、わたしの思い

—遺贈・相続財産寄付のご案内—

近年、「自分が築いた財産を社会のために役立てたい」というご相談や、大切な方を亡くされたご遺族から「故人の遺産を社会に役立ててほしい」といった尊いお申し出が増えています。相談いただく方のきっかけは様々ですが、ひとり暮らしで身寄りや相続先のない方が増えていることもあり、財産を寄付することへの関心が高まっています。

日本赤十字社では、このような尊いご意思に応えるために、遺贈（遺言による寄付）、相続財産寄付を承っております。

※日本赤十字社への遺贈・相続財産寄付は相続税がかかりません。

遺贈とは

遺言によって財産の全部または一部を団体などの第三者に与えることを「遺贈」といいます。

相続財産寄付とは

相続により取得した財産の全部または一部を寄付することを「相続財産寄付」といいます。

ゆきこ
西本 幸子様

令和2年8月、西本幸子様（船橋市）から「西本龍の遺産を社会のためにぜひ役立ててほしい」と、相続財産寄付をいただきました。お預かりしたご寄付は、医療や災害救護などの“いのちを救う”赤十字活動に役立てられています。

遺贈・相続財産寄付の詳細は、当支部ホームページへ



活動資金協力企業 (団体)のご紹介

日本赤十字社の活動は、皆様からお寄せいただく活動資金によって支えられています。赤十字のサポーターとして、活動を支えていただく「大きな力」となっています。ご協力、誠にありがとうございました。

※ 令和3年度第1四半期に千葉県支部へ直接10万円以上のご寄付をいただき、掲載をご了解いただいた法人(団体)のお名前をご紹介します。なお、千葉県支部ホームページにおいてもご紹介しています。(敬称略・五十音順)

- 株式会社 畔蒜工務店 (山武郡横芝光町)
- 株式会社 伊賀屋 (柏市)
- 行政書士法人 内田総合事務所 (千葉市美浜区)
- 有限会社 エイ・アイ・ケイ建設 (千葉市花見川区)
- エム・ティー・エム興産株式会社 (市川市)
- 有限会社 大江工業所 (船橋市)
- 小澤土地家屋調査士事務所 (柏市)
- かすみメンテナンス株式会社 (松戸市)
- 勝又自動車株式会社 (千葉市中央区)
- 株式会社 倉持鉄工 (野田市)
- 源清田商事株式会社 (成田市)
- 株式会社 現代建設 (木更津市)
- シーエスジャパン株式会社 (市原市)

- J F E スチール千葉労働組合 (千葉市中央区)
- 株式会社 鈴木鉄工 (南房総市)
- 株式会社 総合配送サービス (松戸市)
- 有限会社 タカラパーティション (千葉市緑区)
- 千葉トヨペット株式会社 (千葉市美浜区)
- 中央日化サービス株式会社 (千葉市花見川区)
- 医療法人社団 つかだファミリークリニック (成田市)
- 株式会社 鶴商メンテナンス工業 (市原市)
- 有限会社 東洋軌道 (千葉市美浜区)
- トヨタカローラ千葉株式会社 (千葉市美浜区)
- 株式会社 中根工務店 (銚子市)
- 株式会社 ナレッジワーカー (市原市)
- 日幸建設株式会社 (千葉市中央区)

- 一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部 (千葉市美浜区)
- ヒノデリフォーム株式会社 (君津市)
- 株式会社 マツバラ千葉 (千葉市花見川区)
- 株式会社 真野工業 (木更津市)
- 雅プラント設備株式会社 (市原市)
- 医療法人社団 明恵会 若宮中央医院皮膚科クリニック (市原市)
- 株式会社 メディカルサポート (千葉市美浜区)
- 有限会社 茂原農業資材販売 (茂原市)
- 山十道路株式会社 (市原市)
- 山本建設株式会社 (夷隅郡大多喜町)
- 株式会社 吉光建設 (木更津市)
- 米屋産業株式会社 (成田市)

献血のお願い —コロナ禍、献血者減—

冬は風邪をひくなど体調を崩す方が多く、献血者数が減少しがちな季節。さらに、コロナ禍により学校や企業・団体などの協力が得られにくくなっていることから、いっそうの献血者減少が危惧されます。

献血は不要不急の外出にはあたりません。皆様の献血へのご協力をお願いいたします。

献血会場で行っている感染症対策

- 検温
- マスク着用
- 手指消毒
- 職員の毎日の健康管理
- 飛沫防止のパーテーション
- 共有部のこまめな消毒



献血のご予約をお願いします

密を防ぎ、快適に献血を行っていただくためにもご予約をお願いしております。

ご予約方法は3つ!

1 Web予約(「ラブラッド」会員様)

前日の17時までOK!キャンセルや変更もできるようになりました!



2 電話予約

0120-892-760 (登録課)
平日 9:00~17:00



3 献血ルーム受付で

希望日時をお伝えください!



疑問解消! 新型コロナ簡易Q&A (2021.11.1時点)

Q 陽性になって治療しました。
もう回復したけど献血できるの?

A 症状消失後(無症状の場合は陽性となった検査の検体採取日から)4週間が経過し、回復後に治療や通院を要する後遺症がなく、問診等により全身状態が良好であることが確認できれば、献血にご協力いただけます。

Q ワクチンを接種したけど献血できるの?

A 現在、mRNAワクチンを含むRNAワクチン接種後48時間を経過すれば献血にご協力いただけます。※現在、国内で承認されているmRNAワクチンは、ファイザー社製とモデルナ社製のもので、また、アストラゼネカ社製ウイルスベクターワクチンなどを接種された方は、現時点では献血をご遠慮いただいています。

Q 献血後に陽性がわかりました。
どうすればいいでしょうか?

A 献血後2週間以内に陽性反応が出た場合等は、お手数でも血液センターにご連絡をお願いします。

新型コロナウイルスに関する対応などの情報については、千葉県赤十字血液センターホームページをご確認ください。

「赤十字NOW」読者アンケート

よりよい広報紙をお届けするため、
皆さまのご意見・ご感想をお聞かせください

